

令和4年6月1日



第169号



あまぬまだより

http://www.suginami-school.ed.jp/amanuma_es/

杉並区立天沼小学校



天沼小学校の15年

校長 松野 泰一

6月12日は天沼小の開校15周年記念日です。人間で15歳と言えば中学校を卒業する頃、まだ青年に差し掛かる時代です。天沼小は、杉並区の中では歴史の浅い「青年期の学校」ということとなりますが、若いながらもこの15年間、天沼小は成長を続けてきました。

地域と共にある学校として、学校支援本部（AW）が強力に教育活動を支える仕組みは開校当初からありましたが、年月を重ね、子どもたちのより良い学校生活や学習の充実に一層大きな役割を果たしています。また、開校3年目に設置された学校運営協議会により、天沼小は「コミュニティ・スクール（CS）」として地域が学校経営に参画する仕組みを整えてきました。このほかにも、天沼小PTAやおやじの会の活動、町会や商店会など地域の方々のご協力など、天沼小は地域との協働によって成長してきた学校なのです。

こうした地域学校協働活動の先駆的な実践とともに、ICT活用先進校としての取組、またエコスクールとして設計された校舎なども全国的に注目されるようになり、これらの様子を知りたいと、全国からたくさんの視察の方々がいらっしゃるようになりました。

このような中で、大きく変わったのは児童数と校舎です。児童数は年々増加し、学級増に伴って教室も増やさなければなりませんでした。2Fにあった図書館とパソコン室は、平成27年に小さな教室3つに改装されました。さらに、2F～4Fのトイレを毎年リフォームして教室を3つ作りました。

開校時の384名からほぼ倍増した児童数は、この4月には709名となりました。それでも今後の増加の見通しにより、今年9月に増築校舎が竣工する予定です。児童が増えれば、当然給食の数も増えます。それに合わせて給食室を増床しましたし、狭かった地下の仮図書館は2Fに新たに作り直すことになりましたが、階段や昇降口など校内の設備や校庭は、もともとこれほどの人数に対応した作りではないために今後も工夫が必要です。

誕生から15年目を迎える今、これまでの歴史を振り返り、増築校舎の完成とともに新たな一歩を踏み出す天沼小。記念式典は20周年まで行いませんが、開校記念日前日の6月11日に「開校15周年記念集会」を開き、子どもたちと節目を祝いたいと思います。

＊＊ 今月の目標 ＊＊

生 活

清潔に過ごしましょう

保 健

歯を大切にしましょう

給 食

よくかんで食べましょう

6月の行事予定



日	曜	行事予定
1	水	特時 尿検2次追
2	木	安全指導 児童生徒の学力向上調査5 歯科1こ
3	金	午前授業+委員会活動
4	土	
5	日	
6	月	5時間授業 1年5時間授業始
7	火	たてわり班 前日検診こ(内科検診) フォ
8	水	特時 こだま移動教室始 給食費引落
9	木	こだま移動終
10	金	体力調査 3年6時間授業
11	土	土曜3時間授業 開校記念集会
12	日	開校記念日
13	月	水泳指導始 読書旬間始 5時間授業
14	火	5時間授業 あまぬままつり①
15	水	あまぬままつり② クラブ活動
16	木	歯科46 HS
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	児童生徒の学力向上調査4 低フォ
21	火	フォ
22	水	避難訓練
23	木	音楽鑑賞教室6
24	金	読書旬間終 社会科見学6 前日検診5
25	土	
26	日	
27	月	富士移動教室5 低フォ
28	火	富士移動教室5 フォ
29	水	富士移動教室5 読み聞かせ12こ
30	木	5時間授業 定期健康診断終

学校支援本部コーナー

天沼小学校支援本部(あまぬまワンダラーズ)の活動を紹介します

読書活動プロジェクトの活動のひとつが学級文庫の本選び(選本)です。

学期のはじめに杉並区立中央図書館の倉庫に出かけます。年に3回、学期ごとに80冊ずつ、全23クラス分。限られた時間内でこの冊数を選ぶ作業はサポーターの皆さんのおかげで乗り越えています。司書の古賀先生やゲストティーチャーの経験と助言に支えられながら。

学級文庫の棚の中は時に乱れています。そんな時は「たくさん手に取ってくれているんだな」と嬉しくなります。そして、それがまた整えられていると素晴らしいな、と思います。

これからも、子どもたちのよりよい読書環境のため、古賀先生と協力して様々なお手伝いをしていきます。



学校運営協議会コーナー

「今年度の目標」へのご協力をお願いします。

学校運営協議会(CS)では、保護者・地域・学校が一体となって子どもたちの育成に取り組むための目標について話し合い、昨年度のテーマを目標として引継ぎ、取組を継続することになりました。

◆低学年の目標

【しっかりあいさつしよう!】

あいさつは日常生活の基本です。

あいさつの言葉が恥ずかしがらずに自然と口から出てくるように、学校でも家庭でも、地域でも、子どもと一緒にあいさつをしましょう。

◆中学年の目標

【相手のことを思いやろう!】

自分が言われたら、されたら嫌なことは相手にも言わない、しない。

一方で、相手が喜ぶことは何だろう?と相手のことを考えられる習慣と力をもてるように声掛けをしていきましょう。

◆高学年の目標

【社会のできごとについて話し合おう!】

社会で起きているできごとを子どもたちと話し合う機会を持ちましょう。

社会のできごとを家庭で話し合うことは、子どもたちの社会への関心を高め、学力の向上にもつながってくるそうです。中学校生活を前に、社会のことに目をむけられるよう、コミュニケーションをとっていきましょう。

保護者・地域・学校が協力し合い、子どもたちに声掛けをしていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

【1年歩行訓練】

4月26日（火）に、荻窪警察署の方や保護者の皆様にご協力いただき、1年生の歩行訓練を行いました。入学して間もない135人の1年生たち。グループに分かれて実際に道を歩きながら、横断歩道の渡り方や、信号や標識などの交通ルールについて学習をしました。初めて知ったことや、知っていても実際にはできていないことがたくさんありました。学んだことを活用し、安全に気を付けて登下校できるようにしていきたいです。



安全 教育

避難訓練について

天沼小学校では子どもたちが安全について考え、行動する力を身に付けることを目指して安全教育（生活安全・交通安全・災害安全）に取り組んでいます。学校行事では、避難訓練、歩行訓練（1年生）、防災館見学（4年生）、自転車安全教室（4年生）を行い、各学級では毎月初めに安全指導を行っています。1学期の避難訓練は以下の内容で取り組む予定です。

4月 『引き取り訓練』

大地震が発生し、引き取りが必要な時を想定して行いました。大きな混乱もなく、スムーズに訓練を行うことができました。保護者の皆様のご協力に感謝しております。

5月 『色別下校訓練』

台風などの自然災害発生 の予報が出た時を想定して行いました。色別に集合し、担当の教員と一斉下校しました。集団での歩き方、道路の安全などを確認することができました。

6月 『不審者対応訓練』

校内に不審者が侵入したことを想定して行います。訓練では荻窪警察署の方に協力をしていただき、不審者が教室に侵入することを防ぐための行動を身に付けられるようにしていきます。訓練に向けて、荻窪警察署の方を講師に教職員も事前に研修を行いました。

7月 『火災発生時の訓練』

火災が発生した時を想定して行います。各階の防火扉が閉まった時の避難経路・方法を知り、迅速に避難ができるようにしていきます。

校舎増築工事が終わる2学期以降は、新しい校舎での生活を考慮して避難訓練を行っていく予定です。

5月10日に今年度初めてのたてわり班活動が行われました。最高学年となった6年生は、計画を立てるところから同じ班の友達と協力し合い、事前の準備をしっかり行っていました。

当日は少し緊張した様子でそれぞれの教室に向かいました。活動内容は、たてわり活動の意義を説明したり、自己紹介をしたりでした。残った時間で「王様じゃんけん」をしたり、「名前を覚えたかなゲーム」をしたりと、時間の使い方も工夫することができました。これからの1年間で楽しい班にしたいという気持ちが伝わってきました。これからの6年生の活躍が楽しみです。

たてわり班活動



1年生を迎える週間

1



入学式翌日から、6年生が毎日、朝の支度の手伝いや掃除をしてくれたり、休み時間に教室に遊びに来てくれたりしました。1年生は、上級生たちが作ってくれた学校生活の紹介動画を見て、これからの生活にワクワクドキドキ。素敵なメッセージやかっこいいメダルをもらい、ゴキゲンでした。お兄さん、お姉さんたちの温かな気持ちに感謝の思いを込めて、みんなで呼びかけの言葉を言いました。最後には、大きなくす玉も割らせてもらい、大きな歓声が上がりました。

2



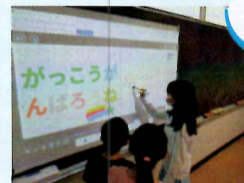
2年生は、「天沼小学校の様々な場所の紹介」と「昨年度、1年生のときにできるようになったことや頑張ったこと」を伝えるメッセージ動画を作成しました。教室の他にも「太陽の広場」や「風のテラス」などで勉強や遊びができることや、1年間の様々な学習や行事を通して得た経験を紹介することで学校のよさや魅力を伝えました。5月中旬には学校探検を行い、天沼小の先輩として張り切って1年生に校内を案内しました。当日はペアの子を優しくリードする姿が見られ、それぞれ交流を深めていました。

3



3年生は、実行委員会を中心に1年生を迎える週間について話し合いをし、学校生活の行事の中から伝える動画を作ることに決めました。原っぱ公園へのお出かけや給食や天沼まつりやたて割り班活動について各クラスで紹介動画を作成しました。それぞれ、1年生に分かりやすく伝えるための工夫を考えて作りました。最終日の集会では、1年生がこれから始まる学校生活を楽しんでくれることを願いながら見ていました。これからも1年生と仲良く、楽しく生活しようと意気込んでいました。

4



4年生は、1年生へのメッセージを一文字ずつバラバラにして、毎日1年生の教室へ届けました。メッセージは実行委員の子たちが中心となって、各クラスで決めました。「みんなであそぼうね!」や「がっこうたのしんでね」など、1年生が早く天沼小学校の一員として、小学校生活に慣れるようになってほしいという想いがそれぞれのメッセージに込められています。1年生のみんなは、メッセージをうまく組み合わせることができたかな?写真はクラスでメッセージを決めている場面です。

5



『1年生へのプレゼント』を担当し、代表委員会が中心になって考えました。いろいろな案が出ましたが、四つ葉のクローバー型のメダルをプレゼントすることにしました。折り紙でクローバーを折り、メッセージを書きました。「がっこうは、たのしいよ。」「ともだちをたくさんつくってね。」など、1年生が喜んでくれるようなことを一生懸命考えていました。プレゼントしたメダルを1年生がかけてくれている姿を見て、5年生もとても嬉しそうでした。

6



1年生を迎える週間では、一緒に遊びながら校庭やアリーナでの遊び方を伝えたり、先生クイズを出して紹介したりと、最高学年として学校で生活する上で大切なことを伝えました。予想とは違う動きをする1年生に苦労する様子も見られましたが、仲間と協力して最後まで取り組みました。1年生からプレゼントをもらったことや、名前をおぼえてもらったことを教室で嬉しそうに伝え合っていて、とても微笑ましかったです。6年生にとって、とても貴重な体験となっていました。

こだま

こだま学級では1年生へ向けたパネル作りをしました。今年度は1年生が3名入学したこともあり、上級生が張り切って取り組む姿が見られました。一文字ずつ丁寧に色塗りをして文字を作り上げ、高学年は色紙などを使って花を作るなど、飾り付けにも取り組みました。完成したパネルは下駄箱近くに設置し、毎朝1年生を迎えるパネルとなりました。自分たちが作り上げたパネルを1年生が見てくれて、こだま学級の上級生たちはとても喜んでいました。温かく迎えられたこだま学級の1年生も毎日元気に登校しています。

